

はじめに

西東京市は、都市計画道路整備の遅れや通過交通等の影響により、市内の主要な交差点や幹線道路での交通混雑、主要生活道路での歩行者・自転車の安全性の確保や交通不便地域の存在、すべての人が利用しやすい交通体系の確保など様々な交通問題が生じています。

こうした交通問題を解決するためには、道路等の都市基盤施設等の整備が必要となりますが、市の財政状況や地域住民との合意形成等、その事業実現には多くの課題があります。

一方、都市の交通を取り巻く環境として、多様な市民ニーズへの対応に加えて、高齢社会への対応や環境負荷の軽減など、将来に向けた新たな課題への対応も迫られています。

このようなことから、西東京市では、地域の特性を活かしながら、『豊かなみどりに包まれた、安全でやすらぎの感じられる住宅都市』を目指し、交通課題への対応に向けた基本理念を定めつつ、効果的に交通問題を緩和させることが緊急の課題となっています。

そこで、交通問題を発生させる要因となっている都市構造や交通流動を明らかにした上で、将来都市構造への対応など長期的な視点に立ち、住宅都市としての特徴を活かしつつ、生活者の視点を重視し、誰もが安全・安心に移動できるよう、人と環境にやさしい交通体系の実現を図るものとして『**人と環境にやさしい安全・安心に移動できる交通体系づくり**』を基本理念として、交通課題の解決に向け、西東京市交通計画を策定するものです。

なお、「西東京市交通計画」は、上位計画である「西東京市基本計画」及び「西東京市都市計画マスタープラン」との整合を図り、平成 19 年度から平成 25 年度の 7 年間に取り組む施策を定めた計画です。